

研究課題番号	SⅡ-3-3
研究課題名	PCB・POPsの処理の効果推定・環境管理に関するシステム研究
研究実施期間	平成30年度～令和2年度
研究機関名	京都大学
研究代表者名	酒井 伸一

1. 委員の指摘及び提言概要

研究目標は達成され、一部項目は追加的成果も得ている。PCB対策についての定量的な評価ができた。PCB 排出量推計につき新たな知見が得られている。環境政策への具体的な貢献も見込まれる。熱処理による分解条件の解明は大きな成果の一つと思う。今後、実証や実装研究で、コスト試算や分解過程での物のマテリアルフロー（副反応生成物を含めて）の解明への挑戦を期待する。今後、SCCPs に対するフローモデルの作成、実規模での熱処理の実証を進めていただきたい。

2. 採点結果

評価ランク：S